

「受験生」になるために学習習慣とは？

みなさん、こんにちは。ベネッセコーポレーションの大矢です。1月、2月と模試が続きましたが、冬休みの努力の成果は出ていましたか？これから模試の結果を見る際は「上がった・下がった」という見方ではなく「模試前は漢文に注力した。その結果漢文は上がった。次は古文に取り組む」というように模試前の狙い通りになったかの確認をしていきましょう。

さて、あと少しで春休みですね。今一度、受験生になるための学習習慣を確認しましょう。

大学合格者のデータを参考に、「受験生」としての学習習慣を取り入れよう！

「量」の面からみたポイント

- ・ 平日は2時間以上、休日は3時間以上の学習時間を確保する
- ・ 学習開始時間を決定する

「質」の面からみたポイント

- ・ ただ暗記するのではなく、「理解」して覚える
- ・ 考え方があってきたかが大切にしている

学習時間をしっかりと確保しており、学習開始時間が決まっている人が合格を勝ち取ります。まずは、**普段の生活を見直し、ぼんやりと過ごしている時間などは、10分でも学習時間に当ててみましょう。**上記学習時間を目標に、毎日の学習時間の確保に努めましょう。部活の時間も考慮した上で学習計画をたてましょう。

さらに、ただ暗記するだけで乗り切れるほど甘くないのが入試です。大学合格者は「理解」や「考え方」を大事にする傾向があるようです。ただ暗記するだけでは、応用問題などで知識を活用することができません。必ず、「理解」することを心がけましょう。また、問題を解いた後は、「答えがあっていたか」だけではなく、「考え方があってきたか」も踏まえて自己採点し、「答えが間違っていたもの」はもちろんですが、「答えはあっていたが、考え方がわかっていなかったもの」についても必ずやり直しをしましょう。

「ゴール」を意識した学習をしていこう！

3年生になってからは勉強しても勉強しても不安になります。得意教科に注力したい気持ちもわかりますが、3年生の夏休みが終わるまで苦手教科の克服に勉強時間を多めに割いてください。苦手教科で必ずしも満点を狙う必要はありません。最低限必要な得点を超えるようにしましょう。模試の結果には教科判定が書いています。教科判定とは同じ大学・学部・学科を志望しているライバルと比較した際の各教科の到達度。ライバルと比較してEやDがついている教科は真っ先に取り組みましょう。

模試成績表 表面									
大学入学共通テスト					個別試験				
	受験条件	判定科目	得点/配点	判定	受験条件	判定科目	得点/配点	判定	教科外 配点
国語	現古漢		28/ 40	E	現古漢		59/ 110	B	調査書 50
数学	2	2	34/ 40	B	2	数Ⅱ	163/ 260	C	
英語	RL	RL	33/ 40	E			162/ 260	D	面接
歴公	2	地理倫理	33/ 40	B	1	地理	80/ 160	C	小論文 100
理科	1	生物	40/ 50	B					実技
合計			168/ 210				464/ 790		その他 50

合格者の平均得点から算出すると、模試の得点の目安としては、北大は6割、樽商は5割、その他地方国公立大学は4割。苦手教科もこれに近いところまで得点できるようにしましょう。

入試まで約1年。勉強の成果は約半年後に出ます。諦めず頑張ろう！